

## 平成30年度 モニタリング報告書

施設名		京丹後市大宮農産物加工直売施設
指定管理者	名称	有限会社丹後路たにうちファーム
	代表者	代表取締役 川村 嘉徳
担当部課署		農林水産部 農業振興課

### 1 利用状況

項目	前年	計画数値※1	実績数値	備考
営業日数	307	(308)	308	
利用者数	2,568	(2,850)	2,180	

※1 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

### 2 事業収支

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
販売収入	8,386	10,630	6,237	△ 2,149	△ 4,393	
その他収入	88	70	620	532	550	
指定管理料	0	0	0	0	0	
<b>収入計</b>	<b>8,474</b>	<b>10,700</b>	<b>6,857</b>	<b>△ 1,617</b>	<b>△ 3,843</b>	
売上原価(仕入)	3,354	4,600	2,572	△ 782	△ 2,028	
事業費	2,550	2,100	1,736	△ 814	△ 364	
人件費	2,536	4,000	2,597	61	△ 1,403	
<b>支出計</b>	<b>8,440</b>	<b>10,700</b>	<b>6,905</b>	<b>△ 1,535</b>	<b>△ 3,795</b>	
<b>収支差引</b>	<b>34</b>	<b>0</b>	<b>△ 48</b>	<b>△ 82</b>	<b>△ 48</b>	

### 3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

平成30年度は、地域農家等からの朝市への出品数が少なく、また京丹後大宮ICの利用により交通量が減少したこともあり、利用者数が計画数値を下回った。事業収支は、農産物加工品等の施設外販売が堅調ではあるが赤字となった。施設の管理状況は適正に管理されており、特に物販における機動面では、民間活力導入による効果が大きかったと考える。

### 4 総合評価

地域農産物の加工及び直売や地域農場づくり活動及び地域活性化活動の拠点とする農産物加工直売施設として、概ね業務水準に定める水準を満たす管理が出来ており、地域の活性化に寄与していると評価できる。